

RACING PROGRAM 出走馬一覧表

2024.10.6(日) 東京競馬場・京都競馬場・新潟競馬場 毎日王冠(GII) 京都大賞典(GII)



QATAR PRIX DE L'ARC DE TRIOMPHE



凱旋門賞(G1)

Qatar Prix de l'Arc de Triomphe

フランス パリロンシャン競馬場

日本時間 10月6日(日)

23時20分 発走予定



凱旋門賞 (G1)

フランス パリロンシャン競馬場 2400m(芝) 3歳以上 牡・牝

凱旋門賞の基礎知識 ~ 歴史&コース紹介 ~

欧州を代表するビッグレース・凱旋門賞。1920年創設の本競走について、これまでの歴史や舞台となるパリロンシャン競馬場について確認してみよう。

凱旋門賞とは?

名実ともに欧州最高峰の一戦

凱旋門賞はフランスのパリロンシャン競馬場で行われる芝2400mのG1競走。原則として毎年10月の第1日曜日に開催される。創設は1920年で第2次世界大戦中に2度の休止があるため、本年で第103回を迎える。3歳馬と古馬の強豪が芝2400mで覇を競う定量戦としては世界で初めて誕生した競走で、レース名はパリのシャルル・ド・ゴール広場にあるエトワール凱旋門にちなんでいる。欧州競馬の芝2400m路線の年度総決算として定着しており、アメリカのケンタッキーダービーやイギリスのダービーと同じように競馬に携わるすべての者が憧れる夢のレースである。2008年以降はカタール競馬・馬術クラブがレースのスポンサーとなり、総賞金額500万ユーロはヨーロッパの競走の中で群を抜いて高い。名実ともに欧州最高峰のこの一戦を制することは日本競馬界にとっての悲願となっている。

直後の約400mは平坦で、向正面はゆったりとした上り坂を走る。3コーナーを過ぎてから下り坂に転じ、1000mから1600m付近まで600mを進む間に10mを下る設計になっている。日本の競馬場では最も高低差がある中山競馬場でもその差は一周で5.3mであり、倍近いことを考えるとかなりのアップダウンと言える。その後、先述のフォルスストレートを250mほど走り、最後の攻防が繰り広げられる実際の長い直線は平坦でその距離は東京競馬場とほぼ同じ533mだ。本競馬場で行われた凱旋門賞のレースレコードは2011年にドイツのデインドリームが記録した2分24秒49。一方、重馬場の中でイギリスのアルピニスタが勝利した一昨年の勝ち時計が2分35秒71と計時されたように、馬場状態によっては時計が掛かる傾向にある。昨年はクリスチャン・デムーロ騎手とコンビを組んだフランスの3歳牡馬エースインパクトが6戦全勝で優勝。日本から参戦したスルーセブンシーズは4着と健闘した。

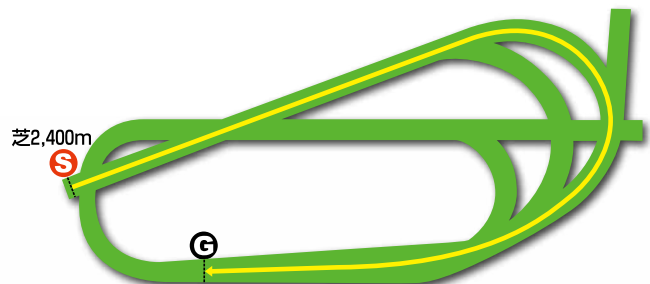
(フランス在住競馬ライター・沢田康文)

パリロンシャン競馬場とは?

競馬ファンにとって憧れの場所

舞台となるのはパリ西部のブローニュの森にある国内最大のパリロンシャン競馬場。開設は1857年と歴史があり、現在は凱旋門賞を含めて、フランスで行われる平地G1・27競走の内、実に15競走が開催される。質の高い競走を行う美しい競馬場は世界のホースマン、競馬ファンにとって憧れの場所になっている。

凱旋門賞は外回りコースを使用して行われ、レースは右回りで争われる。コースの特徴として有名なのが実際の直線の前走るフォルスストレート(偽りの直線)。コース形態は、スタート



海外競馬解説者・合田直弘氏による

第103回凱旋門賞 レース展望

海外競馬解説者の合田直弘氏が今年の凱旋門賞を展望します。

3歳馬勢が高水準。日本の期待背負うシンエンペラー

シーズン後半に入り3歳と古馬の混合戦がはじまって以降、3歳勢が古馬勢を圧倒する場面が多く見られ、欧州における今年の3歳世代は水準が高いという評価が定着している。これを反映して、凱旋門賞の前評判でも、人気上位に名を連ねているのは3歳馬たちだ。

中でも筆頭格と見られているのが、凱旋門賞8勝という歴代最多勝調教師アンドレ・ファーブルが管理する**ソジー**(牡3歳)だ。6月のG1ジョッケクラブ賞(=仏ダービー、芝2100m)では、勝ち馬ルックドゥヴェガに2馬身+クビ差及ばぬ3着に敗れたが、7月のG1パリ大賞(芝2400m)では2着以下に2馬身差をつける完勝でG1初制覇。さらに、ルックドゥヴェガとの2度目の対戦となった9月15日のG2ニエル賞(芝2400m)も完勝し、パリロンシャン競馬場における戦績を3戦3勝としている。

そのG2ニエル賞で、圧倒的1番人気を裏切り3着に敗れ、デビュー4戦目にして初めての敗戦を喫したのが仏ダービー馬**ルックドゥヴェガ**(牡3歳)だ。しかし、3週間後の本番を見すえて仕上がり途上だったこと、逃げ馬不在で押し出されるようにハナを切るという不慣れな展開になったことなど、明確な敗因があり、凱旋門賞では本来の姿を取り戻すと見る関係者が

多い。

G1愛ダービー(芝2400m)勝ち馬で、距離不足の懸念があった前走G1アイリッシュチャンピオンS(芝2000m)でも、勝ち馬からクビ+3/4馬身+アタマ差の4着に踏みとどまった**ロスアンゼルス**(牡3歳)、G2ニエル賞が2着だった**デリウス**(牡3歳)からも、争覇圏にいと目されている3歳馬たちだ。

古馬の代表格と見られているのが、武豊騎手が騎乗予定の**アルリファー**(牡4歳)である。7月のG1エクリプスS(芝1990m)で、最強の3歳馬シティオブトロイ(牡、G1ブリーダーズカップクラシック出走予定)の1馬身差2着になると、初めての距離に挑んだ8月11日のG1ベルリン大賞(芝2400m)を5馬身差で快勝。凱旋門賞戦線に急浮上している。

好メンバーが集まった9月14日のG1アイリッシュチャンピオンSで、勝ち馬からクビ+3/4馬身差の3着に入り、現地における評価も高まっているのが**シンエンペラー**(牡3歳)だ。3か月半の休み明けで、しかも、直線で馬群を割ろうとして進路がなく、残り100mから外に切り返して追い込んだレース内容は、敗れて強しと思わせるもので、日本競馬界の悲願である凱旋門賞制覇が、明らかに視界に入っている。

主な出走予定馬



🇯🇵 **シンエンペラー** 牡3 通算7戦2勝
23ラジオNIKKEI杯京都2歳S(GIII)1着



🇮🇪 **アルリファー** 牡4 通算9戦3勝
24ベルリン大賞などG1・2勝



🇫🇷 **ソジー** 牡3 通算6戦4勝
24パリ大賞(G1)1着



🇫🇷 **ルックドゥヴェガ** 牡3 通算4戦3勝
24仏ダービー(G1)1着

当コーナーの情報は9月24日時点のものです。出走回避・出走取消などによりレースに出走しない可能性がございます。
当コンテンツの内容においては、JRAが特定の馬の応援や推奨などを行うものではありません。

凱旋門賞 日本馬挑戦の蹄跡

| 年 | 馬名 | 性別 | 年齢 | 騎手 | 調教師 | 着順 | 人気 | 優勝馬 |
|------|-----------|----|----|----------|-------|----|----|-----------|
| 2023 | スルーセブンシーズ | 牝 | 5 | C.ルメール | 尾関 知人 | 4 | 5 | エースインパクト |
| 2022 | タイトルホルダー | 牡 | 4 | 横山 和生 | 栗田 徹 | 11 | 1 | アルピニスタ |
| | ステイフーリッシュ | 牡 | 7 | C.ルメール | 矢作 芳人 | 14 | 12 | |
| | ディープボンド | 牡 | 5 | 川田 将雅 | 大久保龍志 | 18 | 10 | |
| | ドウデュース | 牡 | 3 | 武 豊 | 友道 康夫 | 19 | 3 | |
| 2021 | クロノジェネシス | 牝 | 5 | O.マーフィー | 斉藤 崇史 | 7 | 3 | トルカータータツノ |
| | ディープボンド | 牡 | 4 | M.バルザローナ | 大久保龍志 | 14 | 6 | |
| 2020 | ディアドラ | 牝 | 6 | J.スペンサー | 橋田 満 | 8 | 7 | ソットサス |
| | キセキ | 牡 | 5 | C.スミヨン | 角居 勝彦 | 7 | 6 | |
| 2019 | ブラストワンピース | 牡 | 4 | 川田 将雅 | 大竹 正博 | 11 | 5 | ヴェルトガイスト |
| | フィエールマン | 牡 | 4 | C.ルメール | 手塚 貴久 | 12 | 4 | |
| 2018 | クリンチャー | 牡 | 4 | 武 豊 | 宮本 博 | 17 | 4 | エネイブル |
| 2017 | サトノダイヤモンド | 牡 | 4 | C.ルメール | 池江 泰寿 | 15 | 2 | エネイブル |
| | サトノブレス | 牡 | 7 | 川田 将雅 | 池江 泰寿 | 16 | 11 | |
| 2016 | マカヒキ | 牡 | 3 | C.ルメール | 友道 康夫 | 14 | 1 | ファウンド |
| 2014 | ハーブスター | 牝 | 3 | 川田 将雅 | 松田 博資 | 6 | | トレヴ |
| | ジャスタウェイ | 牡 | 5 | 福永 祐一 | 須貝 尚介 | 8 | | |
| | ゴールドシップ | 牡 | 5 | 横山 典弘 | 須貝 尚介 | 14 | | |
| 2013 | オルフェーヴル | 牡 | 5 | C.スミヨン | 池江 泰寿 | 2 | | トレヴ |
| | キズナ | 牡 | 3 | 武 豊 | 佐々木晶三 | 4 | | |
| 2012 | オルフェーヴル | 牡 | 4 | C.スミヨン | 池江 泰寿 | 2 | | ソレミア |
| | アヴェンティーノ | 牡 | 8 | A.クラストウス | 池江 泰寿 | 17 | | |
| 2011 | ヒルノダムール | 牡 | 4 | 藤田 伸二 | 昆 貢 | 10 | | デインドライム |
| | ナカヤマフェスタ | 牡 | 5 | 蛭名 正義 | 二ノ宮敬宇 | 11 | | |
| 2010 | ナカヤマフェスタ | 牡 | 4 | 蛭名 正義 | 二ノ宮敬宇 | 2 | | ワークフォース |
| | ヴィクトワールピサ | 牡 | 3 | 武 豊 | 角居 勝彦 | 7 | | |
| 2008 | メイショウサムソン | 牡 | 5 | 武 豊 | 高橋 成忠 | 10 | | ザルカヴァ |
| 2006 | ディーピンパクト | 牡 | 4 | 武 豊 | 池江 泰寿 | 失格 | | レイルリンク |
| 2004 | タップダンスシチー | 牡 | 7 | 佐藤 哲三 | 佐々木晶三 | 17 | | バゴ |
| 2002 | マンハッタンカフェ | 牡 | 4 | 蛭名 正義 | 小島 太 | 13 | | マリエンバード |
| 1999 | エルコンドルパサー | 牡 | 4 | 蛭名 正義 | 二ノ宮敬宇 | 2 | | モンジュール |
| 1986 | シロウスシンボリ | 牡 | 4 | M.フリッペロン | 二本柳俊夫 | 14 | | ダンシングブレーヴ |
| 1972 | メジロムサシ | 牡 | 5 | 野平 祐二 | 大久保末吉 | 18 | | サンサン |
| 1969 | スピードシンボリ | 牡 | 6 | 野平 祐二 | 野平 省三 | 着外 | | レヴモス |

※日本調教馬が対象。人気はJRAでの発売(2016年以降)のもの。優勝馬名の前にある国旗は調教国。



オルフェーヴル(写真左):2012年 写真:ロイター/アフロ



ナカヤマフェスタ(写真右):2010年 写真:ロイター/アフロ



エルコンドルパサー(写真右):1999年 写真:AFP/アフロ

馬券の購入方法、レース視聴方法などは本誌モノクロページおよびJRAホームページにてご確認ください。発走時刻などは変更となる場合があります。変更情報はJRAホームページでご確認ください。



スルーセブンシーズ(右から7頭目、赤帽):2023年